

令和3年3月11日

市政記者各位

福岡市美術展運営委員会
福岡市美術館

第52回福岡市美術展特別賞 工芸部門・中村美香さん 令和3年3月30日（火）より展覧会を開催

福岡市美術展運営委員会（委員長：深野治）は、市民の美術活動の振興を図ることを目的として、昭和42年から毎年「福岡市美術展」を開催しておりますが、この度、第52回（令和2年度）の入賞・入選者が決定しましたのでお知らせします。

また、入賞作品を鑑賞できる展覧会を下記のとおり開催いたしますので、広報にご協力くださいますようお願いいたします。

入賞・入選者について

- 出品総数：739点（610人） ※福岡都市圏居住者又は福岡市に通勤・通学する高校生以上
日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・デザインの7部門
- 入賞数：70点（70人） **福岡市美術展 特別賞：工芸部門 中村美香さん**
福岡市長賞7点（7人）、各賞10点（10人）、奨励賞52点（52人）
- 入選数：393点（368人） ※入賞・入選者の一覧が必要な場合は事務局にご連絡ください。
- 入賞・入選者の発表：令和3年3月12日（金）午前9時30分
※美術館1階ロビー及び当館ホームページ（<https://www.fukuoka-art-museum.jp/>）で発表
- 表彰式：令和3年4月4日（日）午後1時から美術館ミュージアムホールで実施

第52回（令和2年度）福岡市美術展

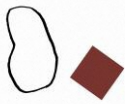
会期	令和3年3月30日（火）～4月4日（日）
開館時間	午前9時30分～午後5時30分（入館は閉館の30分前まで）
展示内容	特別賞1点を始め、各部門の入賞・入選作品を展示
会場	特別展示室・ギャラリー（全室）
観覧料	一般400円、高大生300円、中学生以下無料

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組みながら開館しております。

※来館時にはマスクの着用、手指の消毒等にご協力ください。

【問い合わせ先】

福岡市美術展運営委員会事務局 担当：淵上、後藤
福岡市中央区大濠公園 1-6 福岡市美術館内 TEL:092-714-6051



福岡市美術館
FUKUOKA ART MUSEUM

PRESS RELEASE



■福岡市美術展 特別賞

《天一甘木絞りにて―》^{なかむらみか} 中村美香



選評 工芸審査員 松枝小夜子

特別賞「天―甘木絞りにて―」中村美香さんは、福岡県甘木市のかつての伝統工芸・甘木絞りの出展で、『原色染織大辞典』では、「起源は不詳、宝暦年間 1751～64 年にはすでに紺絞の産出があり正藍染がなされ、主に蜘蛛絞などであったらしい。現在は生産が絶えた」と記されていたが、甘木絞りの保存会の皆様のご尽力で再興されている。今回の福岡からの受賞は大変意義深いものとなりました。インド藍や化学藍の利用が多い中で、復元・伝承に、江戸時代の「^{すくも}染」による伝統的な天然藍での制作を祈念し、さらなる復興を願うものである。

中村美香さんの喜びの声

人間は不安、悲しみ、苦悩そして忘却できない出来事などを人知れず心の奥底に秘めて日々生きていと常々感じています。このような思いを秘めて懸命に生きる人々の心の奥底に、静寂に包まれた天から希望や救いの光が差しこむようにと願い作品を制作しました。昨年からの世界規模の新型コロナウイルス感染拡大によりその願いもさらに強くなっています。甘木絞りの技法で絞り、インド藍にて染め重ねています。甘木絞りは福岡県朝倉市の甘木地区で生産された絞り染めで、最盛期には日本最大の生産量を誇りました。戦後、産業としては姿を消しましたが、甘木絞りの復興を目指し各団体や個人の方々が活動しています。展覧会を通して作品を一人でも多くの方に観て頂いて甘木絞りを知って頂けると大変嬉しいです。またここまで私を導いて下さった方々に心より感謝申し上げます。そして頂いた賞を励みに、これからも甘木絞りの芸術性や可能性を追求すべく、感性や技術を磨いて日々精進していく所存です。

■福岡市長賞：日本画

《見据える》^{きはらだいすけ}木原大輔



■福岡市長賞：洋画

《Self-portrait》^{ふるかわ みき}古川己祥



■福岡市長賞：彫刻

《オジカ》^{まえはらまさひろ}前原正広



■福岡市長賞：工芸

《銀彩かけわけ鉢「希望の光」》オリビアン・リー



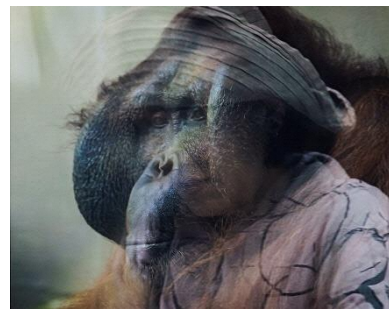
■福岡市長賞：書

《王維詩》^{まんしょうのりちか}満生憲親



■福岡市長賞：写真

《ツーショット》^{かとうげんしょう}加藤玄彰



■福岡市長賞：デザイン

《ストランディング》^{とうげんてい}陶炫程

